

ニンジャスレイヤー再構成特に意味はないの嘘予告

黄雨

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

ほんやくかは頭がおかしくなつて死んだもういない

目 次

とんずらの要訣というと英語で意味がわからない

とんずらの要訣というと英語で意味がわからない

「アバーッ！」今日もアイテムゲットである。それはマンガ・コミックであった。「珍しい」バンディットはネオサイタマを宛もなく彷徨うつまらない浮浪者からハック＆スラッシュすることを趣味とする邪悪なニンジャである。

ニンジャ。それは平安時代をカラテによつて支配した、半神的存在である。バンディットは糸余曲折の末、その力でソウカイヤという組織を常人の三倍の速度でかけ上がった。

「今日はレア・アイテムゲットだぜ」バンディットはくつくつと笑いながらマンガ・コミックを掲げる。彼にとつて、盗賊的行為はアイテムを手に入ることが目的ではなく、その過程で弱者をいたぶることこそが目的なのだ。コワイ！

バンディットは手にしたそれを開いた。つまらない浮浪者が後生大事に抱えていた持ち物だ。どうせつまらない事しか書いてあるまい。

### インストラクション

最後まで逃げて戦うと決めたなら  
決して敵に捕まつてはならぬ  
その走り、敵の三倍は速くあれ  
付かず離れず距離をとり  
各種アドバンテージを手放さぬべし  
とんずら、フーリンカザン、そしてとんずら  
マラソン戦法  
セミニンポ切らさず走るべし

「ニンポ？ ニンポナンデ？」ニンポ。それはフイクションのニンジャ・マジック。このような古文書に似つかわしくない一文である。バンディットは訝しがる。さては装飾の凝つたマンガ・コミックの類いか。

えつ？「エツ？」マンガ・コミック。そう、これはマンガ・コミックである。だが、なにかがおかしい。なにをされたかは分からぬがなにかをされた。

その時である。

「イヤーッ！」背後に気配！素早くバツクフリップして距離をとり「ナニモノダーリ！」と一喝！――しかし誰もいない。ニンジャサポシ力には確かにアンブツシユを感じとつたのだが。

ニンジャサポシ力？なんだそれは？読者の中にニンジャサポシ力という単語を御存知の方はいるだろうか？私には、私にはわからぬい。

バンディットは再び古文書に目を落とす……何故？彼の任務は、残すところは帰還のみ。この遺跡から新たに発見された古文書を持ち帰り広く世に広め……遺跡？

死して屍披露リレイズ、死ななきや安い、実際安い

だが二回も三回もするとウザいから一かいめ死にそうになつたらは速やかにミジンでロストのキャラ削除するべきだろうがな  
ばくはつしないニンジャはテンプルいつてアカウントハックされることになる、手遅れになるのではまるなる

それは禍禍しい呪文であつた。「ああ、アーッ！」バンディットは古文書を手放そうとした……できない！呪われていて目が離せない！バンディットの脳裏にノロイめいたチャントが刻み込まれる！

武器は誰もがみとめざるをえないグラットンソードブレードツル

鎧はロードの称号のロードキュライスアーマーメイル

盾は最高の名にふさわしいジェネラルシールド

しかもサボ忍によつて唯一無二の伝説のカタナエクス  
カリバーで二刀流も夢ではない（至福）

グラットンソードブレードツルギとカタナエクスカリバーの二刀  
流を実現したら高確率で一番最強になる

「アバーッ！ヤメテ！」バンディットは抗うが時既に時間切れ。古文  
書のノロイから逃れることは出来なかつた。

完走するまでがマラソンなんだが

なんか事故つて三回くらい殴られて死ぬのは  
グラットン持たないからだから

ちゃんもとつとけ雑魚

グラットンソードブレードツルギ持つてない奴は内藤

俺はちゃんと自力でロット勝ちしたぞ？

とんずらを使ってカカツつと反対ぎしも

毎回ちゃんといつてたしなマジで

どうしてこうなつたのか、バンディットは思い出そうとした「ア  
……アア……」だがアワレにも言語汚染古文書を目にしたバンディッ  
トは、白痴めいて白目を剥き失禁した。

……ここにとんずらの要訣をここに記したが

とんずらのないマラソン戦法に未来は實際なくなるでしょう（予  
言）

というかだな？

おれはマラソン戦法なんてしないし敵の攻撃は正正堂堂と受け止  
めるんだが盾スキルで受け流すと敵は「そこにいたのにいなかつた」  
という表情になる

これは殴られたらすぐ死ぬくせに調子こきすぎな

馬鹿が馬鹿をしないようにと心なく書いてるだけ  
あんまりしつこく個人情報調べてつとグラットンスウイフトでバラバラに引き裂くぞ

「グラットン……ソード……ブレードツルギ……アー……イイ……遙かにイイ……」そしてバンディットはふらふらとおぼつかぬ足取りでネオサイタマの闇に消えていったのだった。

デケデン（暗転） デン（反転）

「ドーカ、ニンジャスレイヤー＝サン、バンディットです」「ドーカ、バンディット＝サン、ニンジャスレイヤーです」「ここまでだ、バンディット＝サン。おぬしに逃げ道は無い。観念せよ」「お前は俺を追い込んだと思っているようだが、逆だ！俺がお前を誘い込んだのだ！」

「イヤーッ！」「ニンニン！」気勢とともにニンジャスレイヤーの右腕がムチのようにしなり、目にも止まらぬ速度で2枚のスリケンが射出された。しかし謎の空間の歪みに妨げられ、両目を破壊することが出来なかつた。

「イヤーッ！」「ニンニン！」気勢とともにニンジャスレイヤーの右腕がムチのようにしなり、目にも止まらぬ速度で2枚のスリケンが射出された。やはり謎の空間の歪みに妨げられ、喉元を破壊することが出来なかつた「セミ！」

「イヤーッ！」「ニンニン！」気勢とともにニンジャスレイヤーの右腕がムチのようにしなり、目にも止まらぬ速度で2枚のスリケンが射出された。またもや謎の空間の歪みに妨げられ、股間を破壊することが出来なかつた。

「無駄だニンジャスレイヤー＝サン！ キサマには俺のジツを破ること

とはできん！死ね！」背後強襲痛烈！不意だまアンブッシュだ！  
背後から現れたのは——「ドーモ、ニンジャスレイヤー＝サン、  
俺もバンディットです」二人目の……バンディット！？

スリケン（対戦中略）スリケン（場面切り替え）

（グググ……あれはヴァナニンジャクランのレツサーニンジャどもよ  
……汚いのお、実に汚い。シハンドايの教えすら守らぬ真性のクズ！  
……グググ！）ローカルコトダマはんせい空間ルームでナラクおじい  
ちゃんはフジキドにヒント教えてあげてるみたいだぞ？

実際優しいのはバレてる証拠に笑顔が出てしまう（フジキド……  
ヴァナニンジャクランのニンジャは個別に見ればノミかダニにも等  
しい……オモチャ便りのニンポ・ジツは実際情けない。だが油断はす  
るな）（なに？）ナラクらしからぬ警告発言にフジキドは驚いたみたい  
だつた

（ヴァナニンジャクランの真髓は集団戦法……トンズラを生かしたト  
ンズラ・ハントの伝説は、あの神話生物を狩り殺すほど……フジキド  
よ……血に飢えた獣になるべからず。獣のイクサでは勝てぬ）

スシ（ニンジャにはスシの真の味がわかる）スシ（各種スタークス  
アップ+超回復）

「しょせん貴様はキングベヒンもス！

黙つてオマモリ・リングを落とせば良いのだ！

貴様を殺しておれの査定ボーナスの足しにしてくれるわ！」

バンディットの頭は汚いニンジャソウルに汚染され、その意識はリ  
アルとファンタジの狭間で正気が狂っていた。

そして、ああ！

「ニンポを使うぞ！ニンポを使うぞ！」大の大人が恥じらいもせず行  
う子供だましのニンジャチャント！だが！ああ！だがこんなことが  
あつて良い筈がない！ニンニンニンポ・バンディットが増える一人

二人三人！

まさか、まさかこれは今やファイクションと見なされ、モータルに広く伝わりニンジャの恐怖のミームを遺伝子レベルだけではあきたらず記録ログとして明瞭かつ明白に保持させつづける、娯楽にして伝説のファンタジー・ファイクション・ニンジャ・マジック、ニンポ・ジツなのでは!?

「何人増えようが同じこと！ニンジャ殺すべし。慈悲はない」

なんということだ（ダダーン！）バンディットが（ダダダダーン！）  
あのバンディットが（タダオーン！）

ニンジャスレイヤー本編再構成！

とんずらの要訣というと英語で意味がわからない！（タイトル！）

ここでネタバラシ（メタコトダマ空間へジャンプ!!）

バンディットがニンジャスレイヤーに殺されるまでの間に多少抵抗するだけの再構成話らしいがどうせバンディットはニンジャスレイヤーに殺されるんだからバンディットは調子のらないで大人しくしてたほうが良いと俺はバンディットのためにもそう思う（爆発）おかしい矛盾発生可能性（はてな）どこがおかしいんだ（疑問）おれはただの二次創作者で孤島のほんやくかの言語学者（自己紹介）メンキヨだつてもつてているつもり

これがメンキヨログ

ドーカ、孤島のほんやくか＝サン

ドーカ、ただの通りすがり＝サン。なにかようかな？

持つてる

そうですかありがとうグラットンソードブレードツルギ凄いです  
ね

それほどでもない

やはりメンキヨ保持者だつた！

しかもグラットンソードブレードツルギ持つてゐるのに謙虚にもそ  
れほどでもないと言つた！

これでメンキヨもつてることが証明できたと思うのでこれ以上の  
揚げ足とり禁止。

俺は詳しいんだ。わかつたか

ちなみにこれはサキブレではないので  
連載するとかそういう展開はないから

その証拠におれはほんやくチームにしかつかえない専用アカウン  
トとか、スリケンの暗幕使つてないだろ？

オチは言つたし書かないし書く必要もないとナイトおもうけど？

――――終了――――――